

岡山県内の中小企業（製造業）における景況状況について

岡山県と(公財)岡山県産業振興財団では、県内の中小企業（製造業）における景況状況について、アンケート調査を行いましたので、結果の概要をお知らせします。

記

- 1 調査対象 岡山県内の中小企業者（製造業） 580社に対して調査を行った。
- 2 調査方法 調査票によるアンケート方式
- 3 調査時点 平成28年5月1日（日）
- 4 回収時期 平成28年5月1日（日）～5月6日（金）
- 5 回収企業 399企業（68.8%）
- 6 集計結果の概要

(1) 稼働状況

稼働状況について、稼働率80%以上の企業が前回より7.3ポイント減の74.1%となっており、前回より減少している。

(2) 景況判断

岡山県内企業の景況について、各設問のDI（前年同月比で「良い」と答えた企業から「悪い」と答えた企業の割合を引いた値）を見てみると、

- ・「売上高（生産高）」は、前回より0.9ポイント減の-10.8ポイントとなっている。
- ・「受注量」は、前回より7.7ポイント減の-18.7ポイントとなっている。
- ・「受注単価」は、前回より3.8ポイント減の-11.5ポイントとなっている。
- ・「資金繰り」は、前回より4.2ポイント増で4.8ポイントとなっている。
- ・「収益性」は、前回より4.4ポイント増で5.7ポイントとなっている。
- ・「雇用状況」は、前回より14.6ポイント減の12.8ポイントとなっている。
- ・「設備投資」は、前回より1.1ポイント増で-14.0ポイントとなっている。

(3) 今後の見通し

今後の見通しDIとしては、

- ・「3ヶ月先の生産見通し」は、前回より12.7ポイント減の-21.0ポイントとなっている。
- ・「6ヶ月先の生産見通し」は、前回より1.0ポイント減の-11.8ポイントとなっている。